

10人迎え「22人で協力」

来春閉校の上市来中



入学式を終え、笑顔を見せる上市来中学校の1年生 116日、日置市東市来

来春閉校する日置市東市来町養母の上市来中学校で6日、入学式があった。最後の入学生となる10人を、上級生や教諭らが温かく迎えた。

同校は新入生を含め全生徒22人。2023年度から東市来中に統合される。川端成實校長(58)は式辞で「(大人数となる統合後は)予想しない苦労もあるだろう。それを糧として、挑戦する心を大切にしてほしい」と呼び掛けた。

新入生の峯崎錬人さんが代表で「心と体を鍛え、最後の入学生として仲間と成長したい」と決意を語り、3年水澤遥音さんは「この1年間、最後となる行事がたくさんあるので、22人で協力しよう。不安な事はいつでも先輩に相談して」と歓迎した。

(重畠修一)



1年 峯崎 錬人さん
心と体を鍛え、最後の入学生として
仲間と**成長**したい！

3年 水澤 遥音さん
この1年間、最後となる行事がたくさんあるので22人で協力しよう！

